

支援学校名

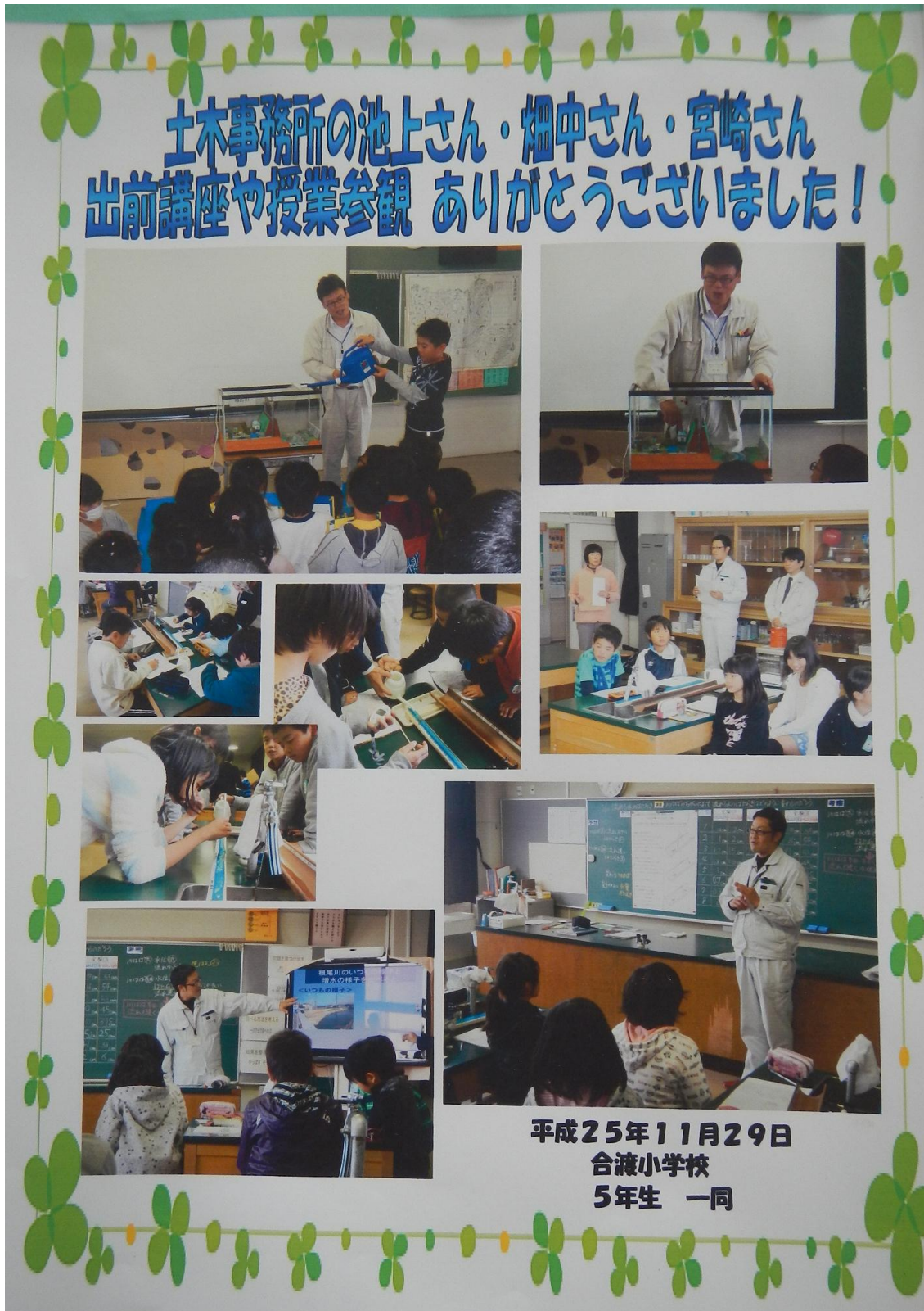
岐阜市立合渡小学校

(1 / 2)

関連ページ

14, 15ページ

【児童からの手紙】



記入者

所属：河川第1係

氏名：畑中 章吾

電話番号(内線)

2781

支援学校名

関市立瀬尻小学校

(1 / 1)

関連ページ

29ページ

【新聞記事】

先人が築いた 防災施設学ぶ

関・瀬尻小で県が授業

「霞堤」や「輪中堤」など、先人が築いた伝統的防災施設について学ぶ県の防災教育授業が12日、関市立瀬尻小学校で行われた。授業では、県が作った伝統的防災施設のマップや模型が使われ、児童らは、地域の伝統的防災施設やその役割などの説明に、熱心に耳を傾けた。

霞堤は、堤防の隙間から緩やかに水を流して大規模な洪水を防ぐ機能があり、輪中堤は集落の周りに堤防を築くことで、洪水被害を食い止める役割を果たす。

県内では長良川や津保川など、や若い世代に知ってもらいたい。県内5地区のマップ8500部を全国で初めて作成した。この日の授業には、6年

生の計73人が参加。県の担当者は、マップを示しながら、学校近くの長良川沿いに、下流での洪水被害を軽減する霞堤が2か所あることを紹介した。また、模型(縦60センチ、横1メートル)に濁流に見立てた茶色い水を流し、霞堤の働き

によって洪水の被害をどれだけ抑えられるかなどを学んだ。授業を受けたさん(12)は「昔の人の知恵で地域が守られていることがわかった。マップを使って、もっと勉強したい」と話していた。

平成25年7月13日(土) 読売新聞 岐阜版

「伝統的防災施設」学ぶ 関・瀬尻小



河川洪水から身を守る「地」にあるこれらの「伝統的防災施設」について学ぶ授業が12日、関市の市立瀬尻小で、児童ら＝関市の市立瀬尻小学校

河川模型で「霞堤」の効果学ぶ
児童ら＝関市の市立瀬尻小学校

洪水対策に先人築いた霞堤・輪中堤

授業では、校区内ものを含む各所の霞堤の記録映像を上映。平常時と増水時の比較で、その効果を説明した。下流域の輪中堤にも

小学校であった。6年生73人が地元・長良川に伝わる水防の知恵を学んだ。

県は今春、「清流の国きふづくり」の一環として河川の「伝統的防災施設マップ」を作成した。これを教材に行われた初の授業で、美濃市や関市の長良川中流域には、堤防にすぎ間を人為的に造った霞堤が随所にある。一定の高さを超えた水を遊水させることにより、洪水被害を防いでいる。

このマップは、飛騨から西濃までの五つの地域について計8500部を作成、小中学校や自治会などに配布している。県は「出前授業で先人の知恵を伝え、防災意識の高まりにつなげたい」としている。問い合わせは県河川課(058・272・8593)。

平成25年7月15日(月) 朝日新聞 岐阜版

記入者

所属：河川係

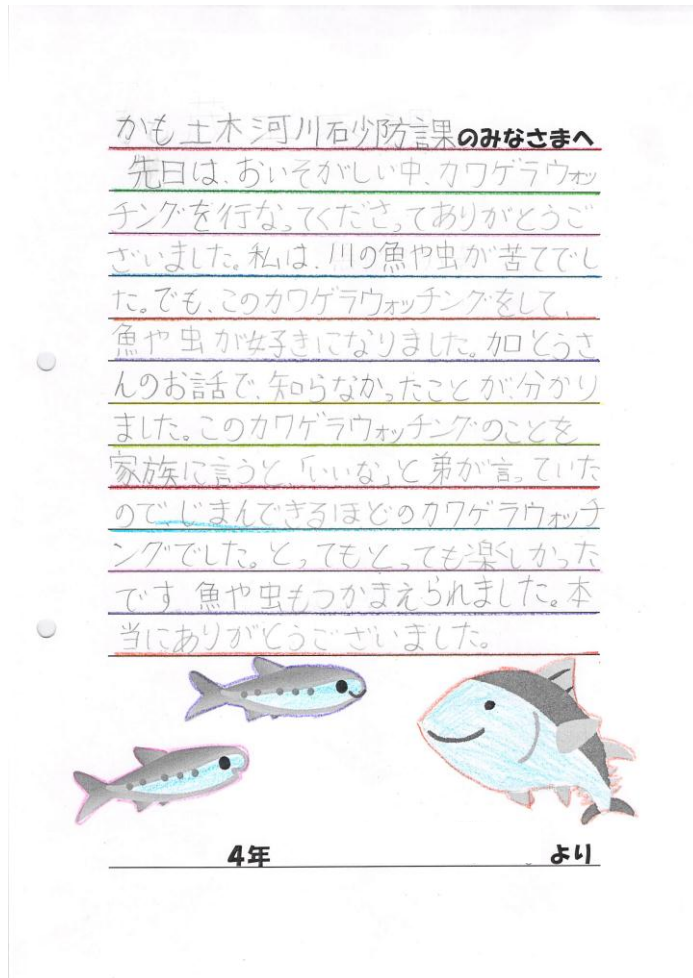
氏名：遠藤協一・奥原常志

電話番号(内線)

321

支援学校名	七宗町立神淵小学校	(1 / 1)	関連ページ	39ページ
-------	-----------	-----------	-------	-------

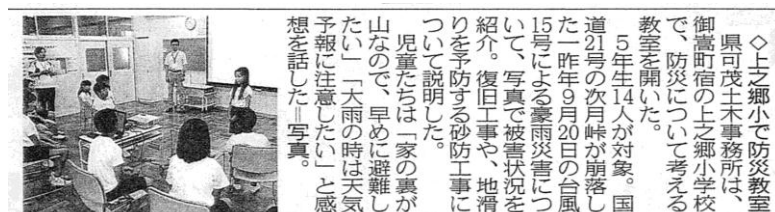
【児童からの手紙】



記入者	所属：河川砂防係	氏名：加藤 一郎	電話番号(内線)	324
-----	----------	----------	----------	-----

支援学校名	御嵩町立上之郷小学校	(1 / 1)	関連ページ	41ページ
-------	------------	-----------	-------	-------

【新聞記事】



平成25年6月27日(木)中日新聞 可児版

記入者	所属：河川砂防係	氏名：加藤 一郎	電話番号(内線)	324
-----	----------	----------	----------	-----

支援学校名

可児市立広見小学校

(1 / 1)

関連ページ

40ページ

【新聞記事】

広見小でハザードマップ講習会



出席の児童やハザードマップの作成の様子を撮影した可児市立広見小学校

7・15豪雨学び、作成に生かす

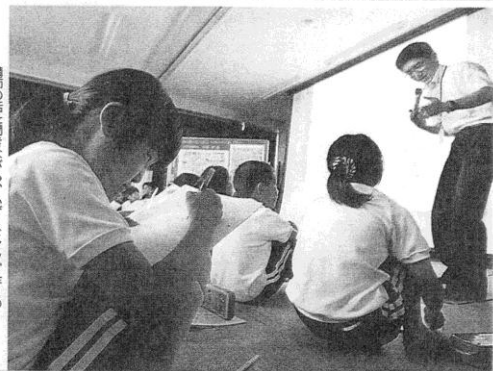
可児市広見、広見小学校で18日、災害に備えたハザードマップ作り... 同校5年生と7年生が、スライドを使って...

迅速な避難に役立つ地図を

マップの作成に取り組んでいる。その中で、15日... 加藤さんは「一早く避難点を検出する。」

平成25年6月19日(水)岐阜新聞 中濃版

豪雨 マップ作りで学ぶ



可児の広見小5年生

県の担当者招き講習会

可児市で二〇一〇年に起きた豪雨災害を教訓に、同市広見の広見小学校5年生が、校区のハザードマップ作り... 加藤さんは「一早く避難点を検出する。」

平成25年6月19日(水)中日新聞 可児版

記入者

所属：河川砂防係

氏名：加藤 一郎

電話番号(内線)

324

支援学校名

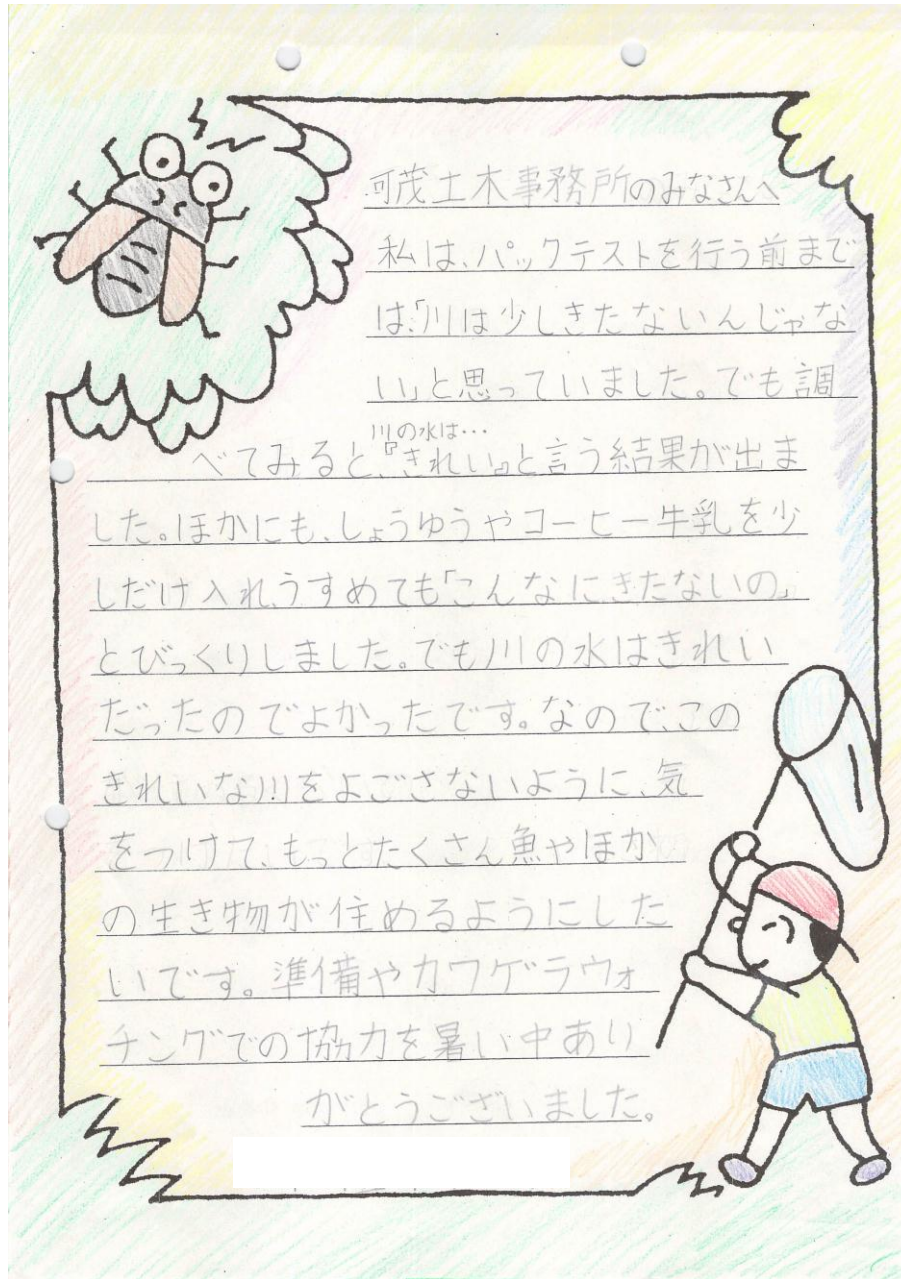
川辺町立川辺西小学校

(1 / 1)

関連ページ

42ページ

【児童からの手紙】



記入者

所属：河川砂防係

氏名：加藤 一郎

電話番号(内線)

324

支援学校名

美濃加茂市立太田小学校
坂祝町立坂祝小学校

(1 / 2)
(1 / 1)

関連ページ

44ページ
45ページ

【新聞記事】

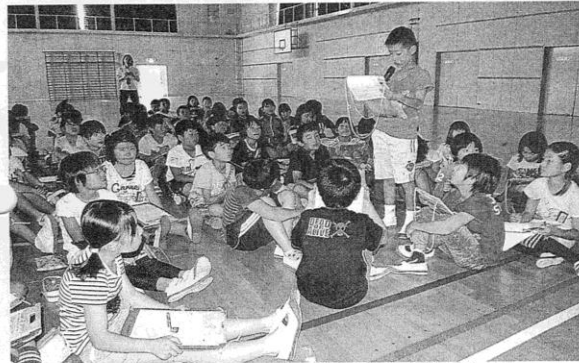
一九八三(昭和五十八)年、木曾川中流域の美濃加茂市や坂祝町などを襲った「9・28豪雨」から今年で三十年がたった。当時、校舎の床から百四十センチの高さまで浸水した同市太田小学校で先月二十六日、豪雨災害の教訓を受け継ぎ、児童たち

9・28豪雨 1983(昭和58)年9月28日、台風10号がもたらした豪雨。29日未明にかけて木曾川が氾濫した。県内では4人が死亡し、2803戸が床上浸水。美濃加茂市では死者1人、隣接する坂祝町と合わせ計290戸が浸水し、被害額は21.8億円にのぼった。

防災 事始め

45

県可茂土木事務所 豪雨災害教訓学ぶ教室



保護者から聞いた「9・28豪雨」の体験を發表する児童ら＝美濃加茂市の太田小学校で

「日本ライン下りの船雨の体験を問うアンケートが出て、救助に当たってトを配布。体験した保護者に記入してもらった内容を、児童に発表してもらった。

「洪水に備えて」と「親子や祖父母。家族で話し合ってもうこう」と題したスライドを紹介。その中で、長靴は水の深が、災害の怖さと教訓をい場所に入ると脱げるため運動靴を履くよう助言したほか、長い棒をつえ代わりにして水中の障害物に注意したり、はぐれないよう互いの体をロープで結んだりするなど、安全に水害時の具体的な避難の方法を説明。

「早く安全な場所に逃げよう。ダムや堤防をつぶすのには、今すぐが」

原則、隔週日曜日に掲載します。

身近な人の体験語り継ぐ

ちの防災意識を高めるために人が受講した。地域の教員が開かれた。体育館に集まった児童学校の体育館に逃げた。地域住民に教訓を語り。私たちは保護者から聞き、体育館から学校の校舎の隣りでもう一つを狙い、取った体験談を発表。広に、県可茂土木事務所 瀬健多君は「水害から一た。

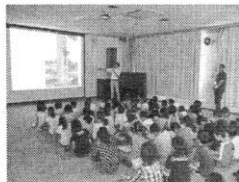
(美濃加茂市)が企画。週間ほどはトイレやガート四階に住んでいた渡ながした。学校は二校で開いた。太た。ふだんの生活のあり田小では総合学習の一環がたさを感じた」とし、に住む人のテレビや冷蔵庫として、四年生の約百十 今井杏梨さんは「祖母 庫を、二階へ運び上げ 通して保護者に9・28豪

が、腰まで水につかり、学校の体育館に逃げた。害対策です」と力を込めた。さらに「堤防ができて、昭和五十八年よりもっとすごい雨が降るかもしれない」と注意をうもした。

可茂土木事務所は授業に先立ち、学校と児童を

平成25年10月6日(日)中日新聞 岐阜版

可茂土木 9・28豪雨教訓に防災学習



岐阜県可茂土木事務所は、美濃加茂市立太田小学校と坂祝町立坂祝小学校で防災をテーマとした総合学習支援を9月に行

太田小学校では9・28豪雨で校舎1階が水没しており、現在でも浸水跡の表示や、当時の被災写真などを通して子

った。写真。30年前に地域を襲った9・28豪雨災害の教訓を次の世代に生かすための取り組み。

同校の4年生全員(172人)が参加し、当時の被災写真や保護者らの被災体験談を児童が発表することで、災害はなぜ起こったのかを考えた。また災害から地域を守る対策工事や避難時の注意事項などを学んだ。

子どもたちに啓発して

平成25年10月16日(水)建通新聞 中部

支援学校名

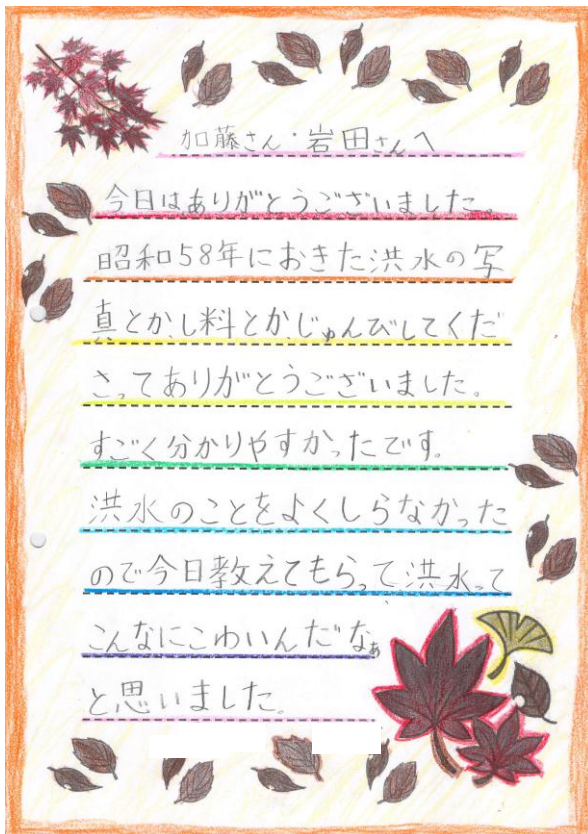
美濃加茂市立太田小学校

(2 / 2)

関連ページ

44ページ

【児童からの手紙】



記入者

所属：河川砂防係

氏名：加藤 一郎

電話番号(内線)

324

支援学校名

土岐市立鶴里小学校

(1 / 1)

関連ページ

57ページ

【新聞記事】



川に入り、生物を捕まえる児童ら
土岐市鶴里町の妻木川で

地元の川を調べて環境を守る意識を高めます。酸性・アルカリ性の程度を示すpHや透明

妻木川調査隊 行きます!

土岐の鶴里小生ら

うと、土岐市鶴里町の鶴里小学校四年生が五日、近くの妻木川で初の水質調査に取り組んだ。十一人が参加し、川でドジョウやカワナ、カワムツなどの生物を捕獲。土岐川観察館と県多治見土木事務所河川砂防課の職員計四人の手ほどきで水質を調べた。

平成25年6月7日(金) 中日新聞 東濃版

度、生息生物を調べた結果、妻木川は環境省「思ったより生き物が定まる水質基準で上たぐさんいた。川を大切にしたい」と話していることが分かった。(中川耕平)

鶴里小児童、生物採取や水質調査



網で生き物を捕まえようと、川の中を歩く児童たち=土岐市鶴里町柿野、妻木川

「少し汚れている」判定

古里を流れる土岐川支流の妻木川への理解を深め環境保全の意識を養おうと、土岐市鶴里町柿野、鶴里小学校の4年生が5日、学校下流の妻木川で川の調査学習に取り組んだ。(沢野都)

コオニヤンマのヤゴが弱った小魚を捕食する場面を見つけ「かわいそう」と指摘する児童に、同館の安藤雄二指導員は「トンボが大きくなるには魚が必要なんだよ」と生態系の食物連鎖について教えていた。

児童らは網を手に川へ入り、果敢に生物を採取。カワムツやアブラハヤ、カワヨシノボリ、サワガニ、アメリカザリガニなど14種類を捕まえた。水質検査などで総合的に判断した結果、4段階で上から2番目の「少し汚れている」と判定した。

学習したのは4年生11人。多治見市の土岐川観察館指導員や、多治見土木事務所河川砂防課の職員ら計4人の協力で、水生生物の採取や水質調査を通して川の水の清濁度合いを調べた。

妻木川の環境守りたい

平成25年6月6日(木) 岐阜新聞 東濃版

記入者

所属：河川砂防係

氏名：遠藤 栄亮

電話番号(内線)

320

支援学校名

瑞浪市立釜戸小学校

(1 / 1)

関連ページ

59ページ

【新聞記事】



土岐川で生息する生物を調べる児童たち＝瑞浪市釜戸町で

土岐川調査 わくわく!

瑞浪・釜戸小の児童ら

土岐川の水質を調べるため、瑞浪市釜戸町の釜戸小学校の児童が、生息する生き物や透明度を調査した。毎年の恒例行事で、

児童は川水を高さ一尺の容器に移し、上からのぞいて透明度は二十三秒と確認。川に入つて、たも網ですくうと、ヒゲナガカワトビ

五年生三十人が参加。土岐川観察館の宮島弘佳館長(左)や県多治見土木事務所河川砂防課の職員計六人が指導した。

ケラ、マシジミが多く捕獲された。透明度や生息生物から、水質は環境省が定める四段階の基準で上から二番目の「少し汚い」に該当した。河合蒼一郎君(右)は「生きものがたくさんいたし、川も思っていた以上にきれいだった」と振り返った。宮島館長は「きれいな水で作られたお米を食べられるように、川を汚さないでほしい」と呼び掛けた。(畑間香織)

平成25年7月13日(土)中日新聞 東濃版

記入者

所属：河川砂防係

氏名：遠藤 栄亮

電話番号(内線)

320

支援学校名

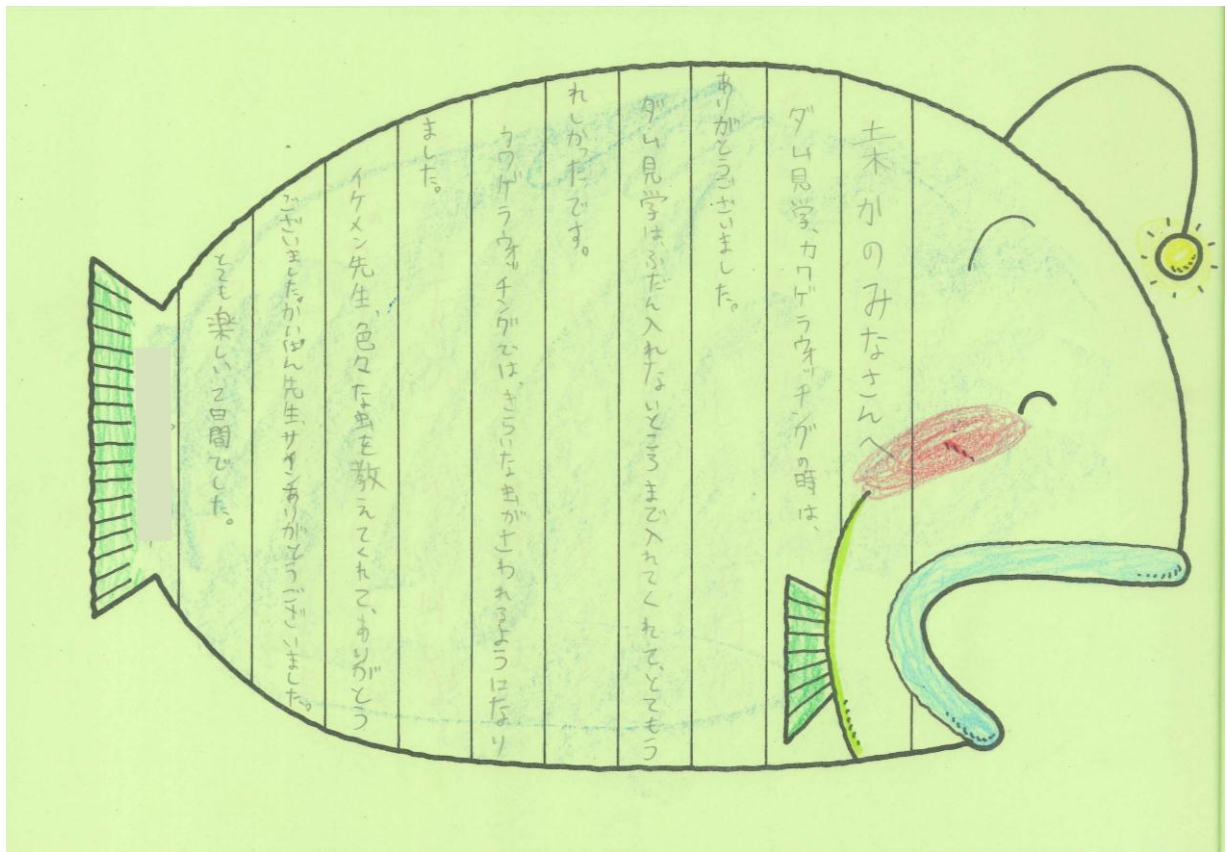
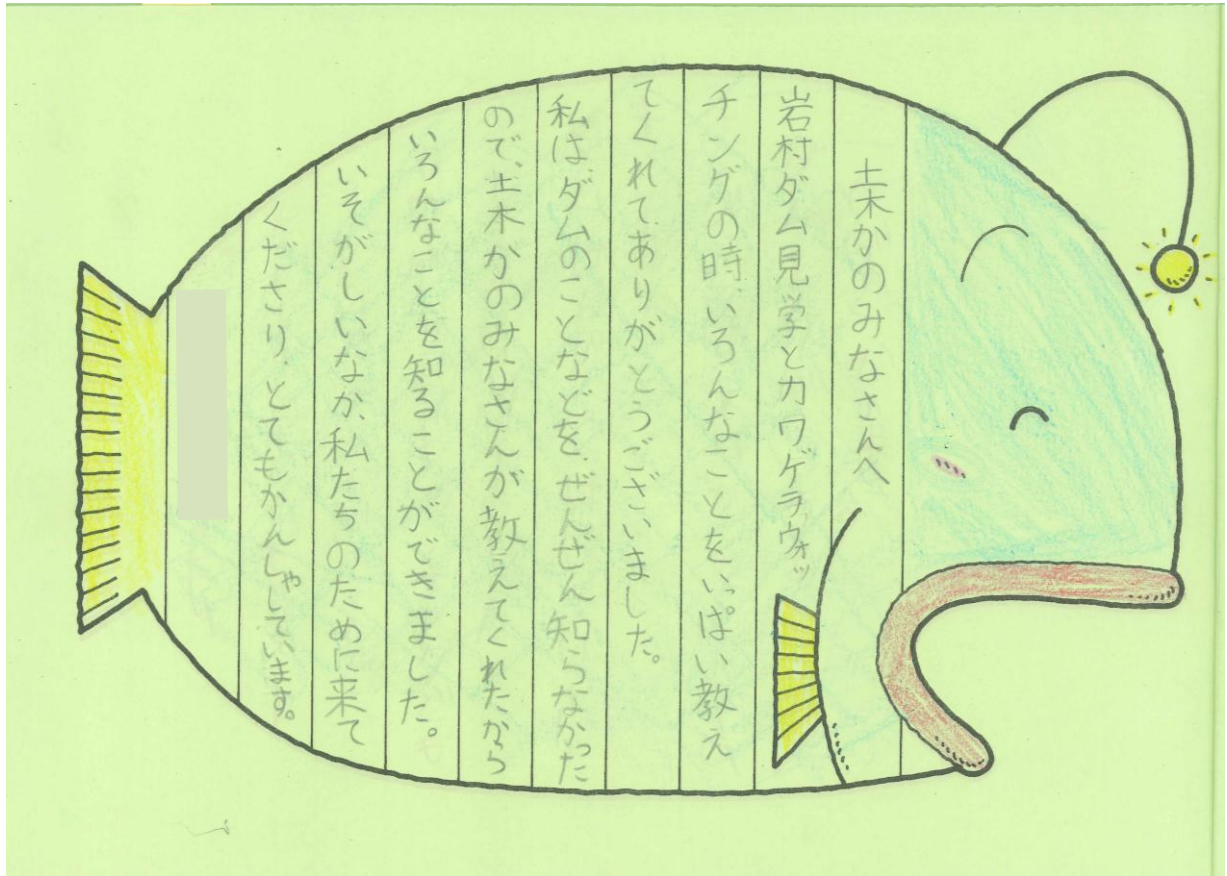
恵那市立岩邑小学校

(1 / 1)

関連ページ

66ページ

【児童からの手紙】



記入者

所属：砂防係

氏名：柴山 真克

電話番号(内線)

345

支援学校名

高山市立宮小学校

(1 / 1)

関連ページ

74ページ

【新聞記事】

カワゲラ 抜け殻 確認

一之宮・宮小 宮川で生物採集

高山市一之宮町の宮物などを学んでいる。小学校の五年生が30日、学校近くの宮川で、県職員から捕まえ方水生生物を採集し、水童らは、例年より早い質を調べた。毎年総合梅雨入りでいつもより学習の一環で宮川の生



水辺の生きものを探す宮小の児童ら＝高山市一之宮町の宮川で

川の流れが急だったため普段生息している生き物が流されてしまったとみられ、きれいな水に住む昆虫のカワゲラは見つからなかった。

た。それでもカワゲラ抜け殻などが見つかった。児童らがその場に集まって観察していた。(下泉亮)

平成25年6月1日(土) 中日新聞 飛驒版



宮川で水生生物を観察する児童ら＝高山市一之宮町

カワゲラ 見つけた

宮小児童、宮川で観察

高山市一之宮町の宮小学校5年生29人が、河川環境について学ぶため、30日、同校付近を流れる宮川で水生生物の観察を行い、古里の水質などを調べた。同町は宮川の源流に位置することから、児童らは毎年、宮川の源

流から河口までを訪ね、川底や石の下にカワゲラやトビケラなどきれいな川にすむ生き物を見つけ、郷土の豊かな自然に触れている。

21日には、神通川宮川の河口付近にある岩瀬小学校(富山市)を訪れ、同校の児童らと交流し、河口の水質を調べると予定。(井上吉博)

生き物調べて 川の水質確認

高山の小学生30人 高山市一之宮町の市立宮小学校の児童らが30日、学校のすぐそばを流れる宮川で、水中の生物や水質を調べ、川が汚れていないかを

5年生約30人は、県職員からきれいな川にしかない生き物を教わり、網を手に川に入った。田村莉子さん(10)は「水が冷たいけど、生き物を探るのは楽しい」。児童らはカワゲラや



宮川の水を網ですくって、水中の生き物を探す児童ら＝高山市一之宮町

サワガニなどを見つけ、宮川の水がともきれいだと言っていた。担任の石原規子教諭(48)は「古里の川がきれいだと分かって、子どもたちは喜んで」と話した。

宮川は近くの位山に源流があり、神通川となって山湾に注ぐ。児童らは5月に源流で水質を調べており、6月には河口付近でも地元の児童らと一緒に調べる予定だ。

平成25年6月1日(土) 岐阜新聞 飛驒版

平成25年5月30日(木) 朝日新聞 岐阜版

支援学校名

高山市立南小学校

(1 / 1)

関連ページ

75ページ

【児童からの手紙】



総合学習 1学期 振り返り

カワゲラウオッチングを終えて→

できた番号
① ②

①川の中の生き物を調べて、苔川がきれいな川かきたない川かわかった。

②川の中の生き物を、班の仲間と協力して集計することができた。

感想 苔川の勉強でこんなことがわかった。

これから、わたしは～をしていきたい。など

しほくは、苔川はきれいがきたないか
か分かったし、いろいろな魚がと
れたので、よかったです。
苔川はゴミが多いから、きたない
水だと思ったけれども、きれいな川
にいる魚がいてきれいな水と少し
きたない水の真ん中ぐらいたど分
かりました。
こう水になった時、心の説
明が分かりやすかったです。
これから、苔川の場所を調べて
みたいです。

総合学習 1学期 振り返り

カワゲラウオッチングを終えて→

できた番号
① ②

①川の中の生き物を調べて、苔川がきれいな川かきたない川かわかった。

②川の中の生き物を、班の仲間と協力して集計することができた。

感想 苔川の勉強でこんなことがわかった。

これから、わたしは～をしていきたい。など

これから、わたしは、川にゴミを捨
てないようにしていきたい。苔川
にはたくさんの生き物がいて
びっくりした。たくさんの生き
物がきもちわるいものばかりだ
った。少しでもジュースを川になが
すと、川がよごれるということが
はじめてした。みたことのない
生き物がいてびっくりした。
この前、たくさんのこと
を教えてください、ありがとうございました。

支援学校名

飛騨市立古川西小学校

(1 / 1)

関連ページ

79ページ

【配布資料】



【新聞記事】

講義や実験 児童に防災授業



河川の氾濫を防いだり軽減させたりする命題の役割を模範で学ぶ児童ら 飛騨市古川西小で

県は昨年度、集約の周囲に堤防を設ける輪中堤や、堤防の各所に土間を造り、遊水区に水を逃す霞堤などを初めて作成。児童に学んでもらおうと県内各地で授業を開き、飛騨地域では今回初めて。

県古川土木事務所の職員が講師を務め、市内を流れる宮川に残る六ヶ所の霞堤を紹介。大垣市など西濃地域に残る輪中堤の仕組みも話した。市内では二〇〇四年の台風23号による豪雨で大きな被害があり、古川西小近くの霞堤も水があふれたが、周辺での被害は軽減できたという。

霞堤の模型を使った実験もあり、水を流し

古川西小で県土木事務所

水害を防ぐため河川に造られた伝統的な堤防の役割を学ぶ授業が6日、飛騨市古町町の古川西小学校で行われ、参加した五年生児童は講義や実験を通して防災の意識を高めた。

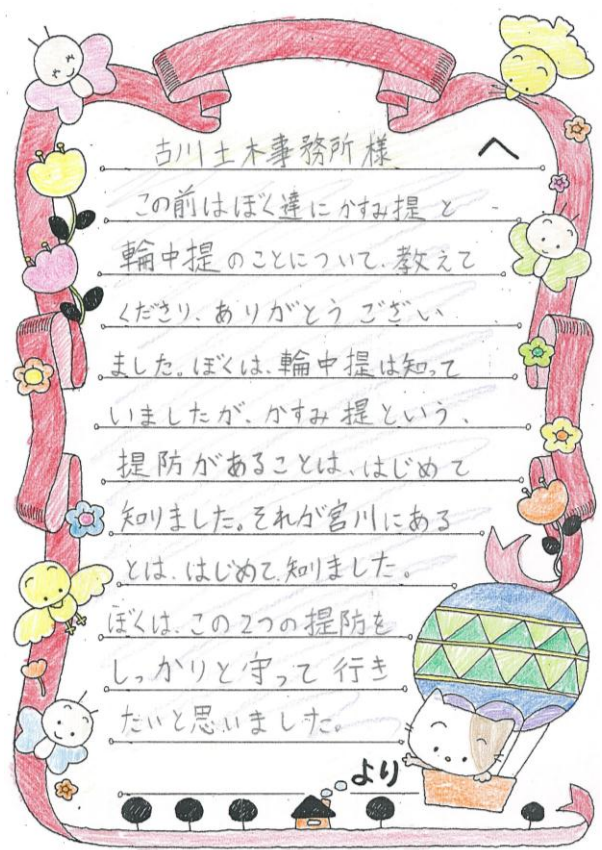
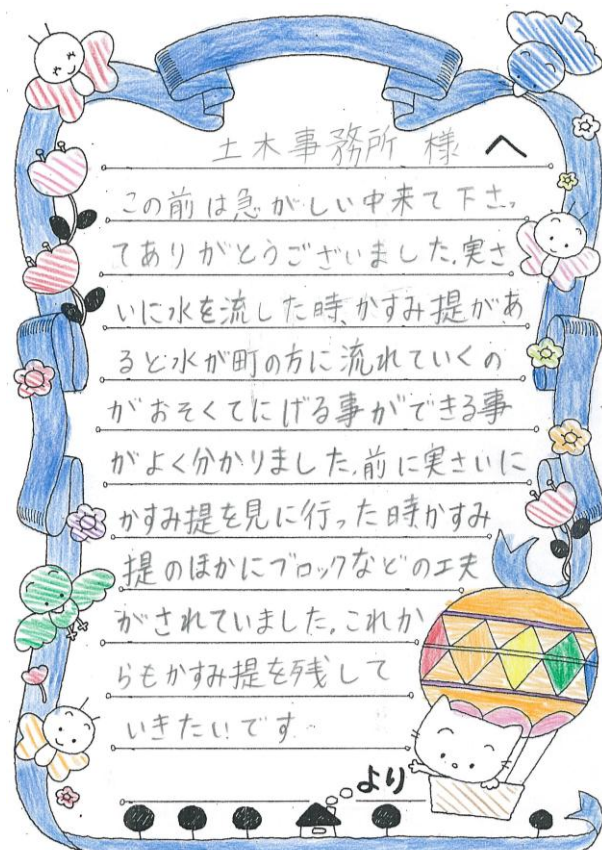
〔簡報之〕

伝統の霞堤役割知って

河川で堤防からあふに一度の豪雨を想定されるか児童らが教えてし、河川改修計画を通計画した。霞堤は水めしている。今後十年か本流脇の遊水区域に流れて合流する支流の戸した結果、一分過ぎ、市川、太行川間の四、も持ちこたえたが、余で川底を掘削し、流下能力を下げたいという。

平成25年11月7日(木) 中日新聞 飛騨版

【児童からの手紙】



記入者

所属：河川砂防係

氏名：谷口 駿介

電話番号(内線)

263

平成26年3月31日現在

所属	課、担当	TEL	所管市町村名	所在地
		FAX		
県土整備部	河川課	058-272-1111	県下全域	〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁内
		058-278-2753		
県土整備部	砂防課	058-272-1111	県下全域	〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁内
		058-278-2755		
岐阜土木事務所	河川砂防課	058-215-0978 058-215-0979	岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、 岐南町、笠松町、北方町	〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-53 ふれあい福寿会館内
	河川第一係			
	河川砂防課			
	河川第二係			
河川砂防課	砂防係	058-278-0052		
	河川砂防課	0584-73-1111	大垣市、垂井町、関ヶ原町、神戸町、安八町、輪之内 町、海津市、養老町	〒503-0838 大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎内
河川砂防課	0584-82-4960			
揖斐土木事務所	河川砂防課	0585-23-1111	揖斐川町、大野町、池田町	〒501-0603 揖斐郡揖斐川町上南方1-1 揖斐総合庁舎内
	河川砂防係	0585-23-1105		
美濃土木事務所	河川砂防課	0575-33-4011	関市、美濃市	〒501-3756美濃市生櫛 1612-2 中濃総合庁舎内
	河川係			
河川砂防課	河川係	0575-33-4901		
	砂防係			
郡上土木事務所	河川砂防課	0575-67-1111	郡上市	〒501-4292 郡上市八幡町初音1727-2 郡上総合庁舎内
	河川係			
河川砂防課	河川係	0575-65-4966		
	砂防係			
可茂土木事務所	河川砂防課	0574-25-3111	美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗 町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町	〒505-8508 美濃加茂市古井町下古井大 脇2610-1 可茂総合庁舎内
	河川砂防係			
多治見土木事務所	河川砂防課	0572-23-1111	多治見市、土岐市、瑞浪市	〒507-8708 多治見市上野町5-68-1 東濃西部総合庁舎内
	河川砂防係			
恵那土木事務所	河川砂防課	0573-26-1111	中津川市、恵那市	〒509-7203 恵那市長島町正家後田1067- 71 恵那総合庁舎内
	河川係			
河川砂防課	河川係	0572-26-0417		
	砂防係			
下呂土木事務所	河川砂防課	0576-52-3111	下呂市	〒509-2592 下呂市萩原町羽根2605-1 下呂総合庁舎内
	河川砂防係			
高山土木事務所	河川砂防課	0577-33-1111	高山市(旧国府町、上宝村を除く)、白川村	〒506-8688 高山市上岡本町7-468 飛騨総合庁舎内
	河川砂防係			
古川土木事務所	河川砂防課	0577-73-2911	飛騨市、高山市(旧国府町、上宝村)	〒509-4263 飛騨市古川町上野617-1
	河川砂防係			

平成25年度版 川を題材とした
総合的な学習の時間活動事例集

平成26年3月発行

編集・発行 岐阜県県土整備部河川課・砂防課

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1

TEL 058-272-1111 (代表)

FAX 058-278-2753 (河川課)

URL <http://www.pref.gifu.lg.jp/kendo/michi-kawa-sabo/kasen/>

MAIL c11652@pref.gifu.lg.jp (河川課)

協 賛 岐 阜 県 河 川 協 会
岐 阜 県 砂 防 協 会